








わたしたちの  
あたまのなか



田名部 晃平

- ・『映画を書くためにあなたがしなくてはならないこと  
シド・フィールドの脚本術』  
(東北大所蔵無 書店横断検索→  )
- ・『イメージと意味の本:記号を読み解く  
トレーニングブック』(本館 M121/0561) 
- ・『作家はどうやって小説を書くのか、たっぷり聞いて  
みよう!』(本館 KE173/074) 
- ・『お笑い芸人の言語学:テレビから読み解く「ことば」  
の空間』(本館 KD811/014) 
- ・『ウケる技術』(東北大所蔵無 書店横断検索→  )
- ・『人はなぜ物語を求めるのか』  
(本館 US1/0227/273) 
- ・『映画でレポート・卒論ライティング術』  
(工分 778.07/1) 

笑点で、最近、円楽の歌丸いじりがなかったのは  
こういうことかと訃報に触れて気づかされました。  
気づきたくなかった。ご冥福をお祈りいたします。

さて「面白い」と思われるためには、聞き手が  
「わかる」にたどり着いている必要があります。  
「面白い」ものは、かならず「わかりやすい」。  
先日の職場体験での説明時、中学生たちに笑顔が  
なかったことは秘密です。

わかりやすさの勉強のため、  
今回は「エンタメ」がテーマです。